

京都府知事の海外出張について ～シンガポールとインドネシア共和国ジョグジャカルタ特別区を訪問～

■西脇知事は、11月12日～18日に海外出張を行いました。
■関西広域連合としてシンガポールで大阪・関西万博や関西各地域への周遊等のプロモーションを実施した後、友好提携40周年を迎えるジョグジャカルタ特別区知事との協議や大学・商工関係者との意見交換、京都府製品のPR等を行いました。

1 全体行程（日程は現地時間）

日程	場所	内容
11月12日(火)	出発	
11月13日(水)	シンガポール （関西広域連合の 海外プロモーションとして訪問）	・シンガポール通商産業省との意見交換 ・シンガポール航空との意見交換 ・JETRO シンガポール事務所との意見交換 ・観光レセプション
11月14日(木)		・シンガポール日本商工会議所との意見交換 ・GSTC2024 シンガポールにおける観光PR ・シンガポール旅行業協会（NATAS）との意見交換
11月15日(金)	インドネシア共和国 ジョグジャカルタ 特別区	・特別区知事との協議 ・ガジャマダ大学との意見交換 ・日本語スピーチコンテスト出席
11月16日(土)		・商工会議所との意見交換 ・文化財視察
11月17日(日)	シンガポール	・京都府製品PRイベント出席 ・クレア（（一財）自治体国際化協会） シンガポール事務所訪問
11月18日(月)	帰国	

2 シンガポール訪問（関西広域連合によるプロモーション）

（1）主な参加者（順不同）

西脇 隆俊（京都府知事、関西広域連合副広域連合長、広域観光・文化・スポーツ振興担当）
 上田 重和（滋賀県商工観光労働部観光振興局長）
 竹田 博康（奈良県観光局長）
 鈴木 俊一（鳥取県観光交流局長） ※11月13日のみ
 谷本 敦（鳥取県観光交流局国際観光課長） ※11月14日のみ
 土橋 聡憲（京都市観光政策監）
 藤原 幸嗣（近畿運輸局観光部長）
 木嶋 淳（2025年日本国際博覧会協会 広報・プロモーション局地域・観光部長）
 東井 芳隆（関西観光本部専務理事）
 三浦 覚（関西エアポート常務執行役員）
 北村 豪（日本旅行業協会関西支部長）

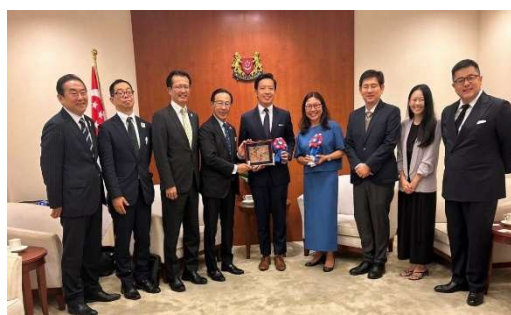
（次頁あり）

(2) 概要

①シンガポール通商産業省 アルビン・タン国務大臣等との意見交換

(11月13日(水) 9:00~9:45)

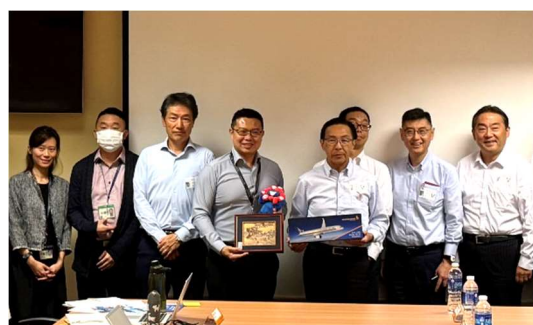
シンガポール通商産業省 アルビン・タン国務大臣等に対して、2025年大阪・関西万博の開催や関西の広域周遊観光について説明した。また、シンガポールと関西における持続可能な観光モデルに向けた取組のほか、スタートアップ事業やアートイベントなど、幅広いテーマについて意見交換を行った。



②シンガポール航空 ケニー・テオ副社長との意見交換

(11月13日(水) 13:00~14:15)

シンガポール航空 ケニー・テオ副社長と、大阪・関西万博を契機とした関西観光や最近のアウトバウンドの状況などについて意見交換を行った。ケニー・テオ副社長から、シンガポール航空における観光促進のMOUを締結した事例について伺った。また、万博の認知度向上や大阪、京都以外の地域の魅力について、自社のステークホルダーやネットワークを使って、周知していきたいなどの意見があった。



③JETROシンガポール事務所 木村所長との意見交換

(11月13日(水) 15:15~16:30)

JETROシンガポール事務所の木村洋一所長から、シンガポールの概況を伺うとともに、万博を契機とした企業間交流や産業観光の促進等について意見交換を行った。黒田所長からは、シンガポールでは、日本企業と協業して新しいイノベーションを生み出す動きが広がっていることや、日本食や日本の農産物が人気で食を目的に日本を訪問する観光客が増加している旨、情報提供があった。



(次頁あり)

④観光レセプション

(11月13日(水) 18:30~20:00)

在シンガポール日本国大使公邸において、観光レセプションを開催した。石川浩司在シンガポール日本国大使をはじめ、旅行事業者、航空会社、日系企業関係者、インフルエンサーなど約75名に御参加いただき、関西の各地の魅力や大阪・関西万博について紹介するとともに、シンガポールの観光関係者等とのネットワークの構築を行った。また、会場において、広域産業振興局と連携した日本酒の試飲コーナーの設置や、関西各地のスイーツ等の提供などを行い、関西の食の魅力を発信した。



⑤シンガポール日本商工会議所 江口会頭等との意見交換

(11月14日(木) 10:30~11:40)

シンガポール日本商工会議所江口大二郎会頭等と、万博を契機とした企業間交流や現地での反応について意見交換を行った。江口会頭からは、シンガポール内では万博の認知度が依然低いとの情報提供があったほか、関西以外でも万博機運を盛り上げていくべきとの意見があり、大阪・関西万博の来場者に関西周遊を促すための取組について情報交換ができた。



(次頁あり)

⑥ GSTC 2024 シンガポールにおける関西PR

(11月14日(木) 12:45~13:20)

持続可能な観光の推進のための国際会議・GSTC2024 シンガポール(※)の「Lunch and Networking」の時間を活用し、会議主催者であるランディ・ダーバンド GSTC 最高経営責任者や会議参加者に対し、大阪・関西万博や関西周遊観光をPRするイベントを実施した。

また、同会議の会場内に関西広域連合のブースを設け、開催期間を通して、PR動画の放映や、万博PRグッズ・パンフレット等の配布など、関西観光の魅力発信を行った。

〔 ※GSTC2024 シンガポール

11月13日~16日までシンガポールのセントーサ島にて開催。世界55か国以上から、政府関係者、旅行会社、学術機関など約500名の観光関係者が参加した。 〕



⑦ シンガポール旅行業協会 (NATAS) ウォン委員長との意見交換

(11月14日(木) 14:00~15:15)

シンガポール旅行業協会 ウォン・アウトバウンド委員長と大阪・関西万博や万博を契機とした関西観光などについて意見交換を行った。ウォン委員長からは、シンガポールでは、観光先としての日本への関心が非常に高く、万博も有益なトピックであるとの意見があった。また、定期的にアウトバウンド委員会でアップデートした情報を共有しており、今回の情報交換を通じて、さらに関西へ観光客を送客したいとの話があった。



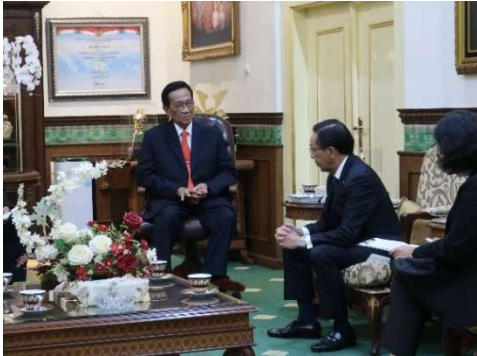
(次頁あり)

3 インドネシア共和国ジョグジャカルタ特別区訪問 ※京都府単独事業

(1) インドネシア共和国ジョグジャカルタ特別区知事との協議

(11月15日(金) 18:00-19:00)

令和2年度の友好提携35周年の記念事業がコロナ禍のため実施できなかったことから、来年度には友好提携40周年をともに祝うことを確認した。来年は大阪・関西万博が開催されることもあり、ジョグジャカルタ特別区知事に京都府を訪問いただくよう要請した。また、若い世代の人材育成や文化交流を中心に、今後の両地域の交流促進についても合意した。



(2) ガジャマダ大学との意見交換

(11月15日(金) 13:00-14:00)

ジョグジャカルタは多数の大学が集積する地域でもあり、外国人留学生や外国人材の獲得を進めるため、現地の総合大学ガジャマダ大学の副学長と意見交換を行い、今後の留学促進や人材育成に向けた協議を進めることで一致した。



(3) 日本語スピーチコンテストの実施

(11月15日(金) 14:00-16:00)

ガジャマダ大学と連携して、日本語スピーチコンテストを実施した。日本語を学ぶ学生達は日本語力も高く、日本文化についての理解も深く、日本への留学意欲も高いことがわかった。コンテストの中で、京都留学の魅力についてもPRした。優秀な成績をおさめた学生には、来年開催予定の「きょうと国際学生サミット2025」への参加を呼びかけた。



(次頁あり)

(4) ジョグジャカルタ商工会議所等との意見交換

(11月16日(土) 11:55-13:15)

現地商工会議所のメンバーとの間で意見交換を行い、今後の外国人材の育成・確保や経済連携について意見交換を行った。

また、その場で、来年、京都でのガムランオーケストラのコンサート開催を目指し、王宮ガムランオーケストラと日本側の有志者との間で覚書が締結され、知事も立ち合った。



4 シンガポールでの京もの試食・試飲会

(11月17日(日) 14:30-16:30)

京都府内産農林水産物及び加工品(京もの)の輸出拡大を図るため、現地のシェフ、食品バイヤー及びメディアに参加いただき、知事からトップセールスを行うことで、京の食文化や「京もの」の質の高さなどの情報を発信した。



【本報道発表に関するお問合せ】

<シンガポールでの関西広域連合プロモーション>

関西広域連合観光課(京都府商工労働観光部観光室)

参事 澁谷 TEL 075-414-4879

主幹兼係長 奥田 TEL 075-414-4859

<ジョグジャカルタ特別区との交流>

知事直轄組織国際課 課長 山本 TEL 075-414-4310

課長補佐兼係長 大谷 TEL 075-414-4313

<シンガポールでの京もの試食・試飲会>

農林水産部流通・ブランド戦略課 課長 加茂 TEL 075-414-4940

係長 今古賀 TEL 075-414-4941

